

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 元年 6月 18 日

京都府知事 様

提出者 京都府京田辺市大住西北向29-1
住所 株式会社DNPテクノパック 田辺工場
氏名 田辺工場長 宮東義政
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0774-63-8770



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成30年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社DNPテクノパック 田辺工場
事業場の所在地	〒610-0343 京都府京田辺市大住西北向29-1
事業の種類	(15) 印刷・同関連業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

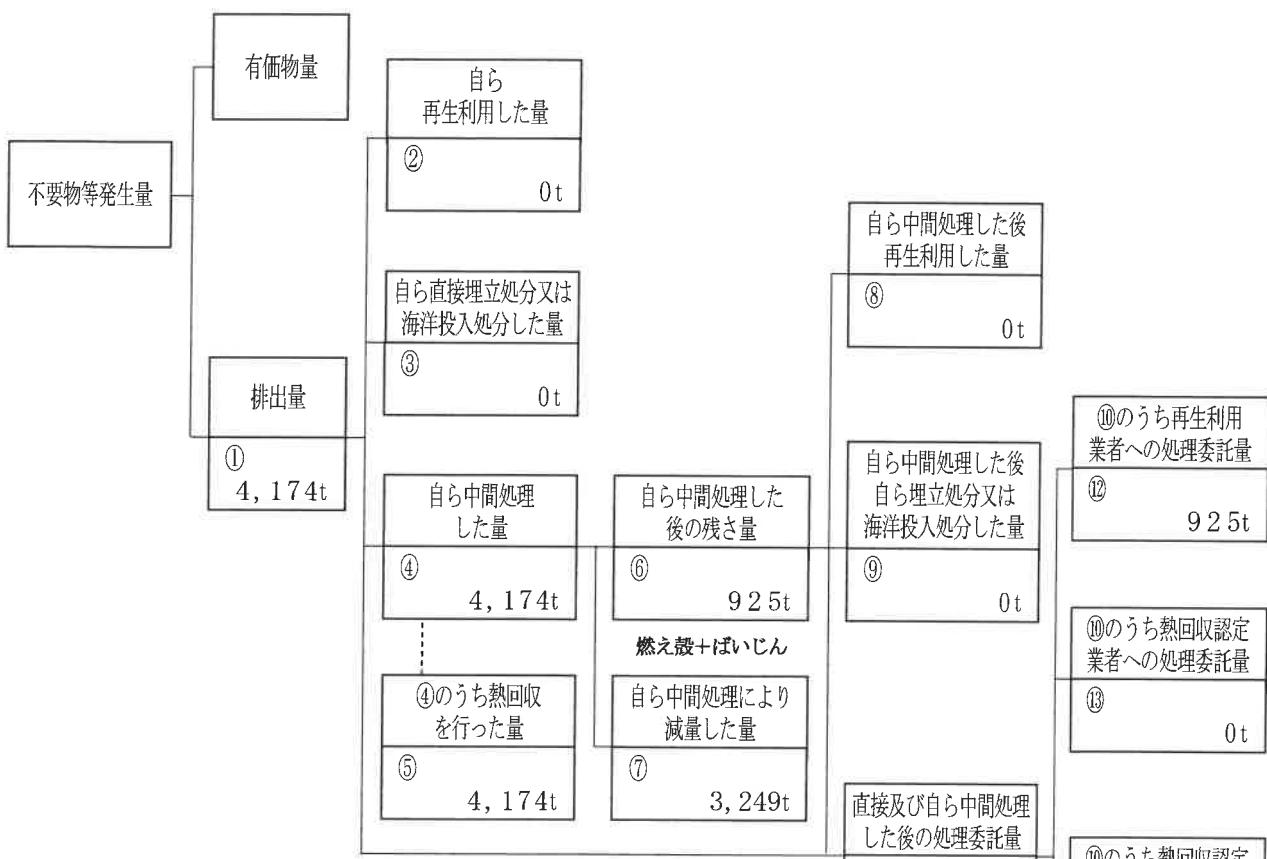
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6,201t	全処理委託量	1,366t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,364t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	6,000t	再生利用業者への 処理委託量	1,256t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	4,835t	認定熱回収業者への 処理委託量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への 処理委託量	82t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

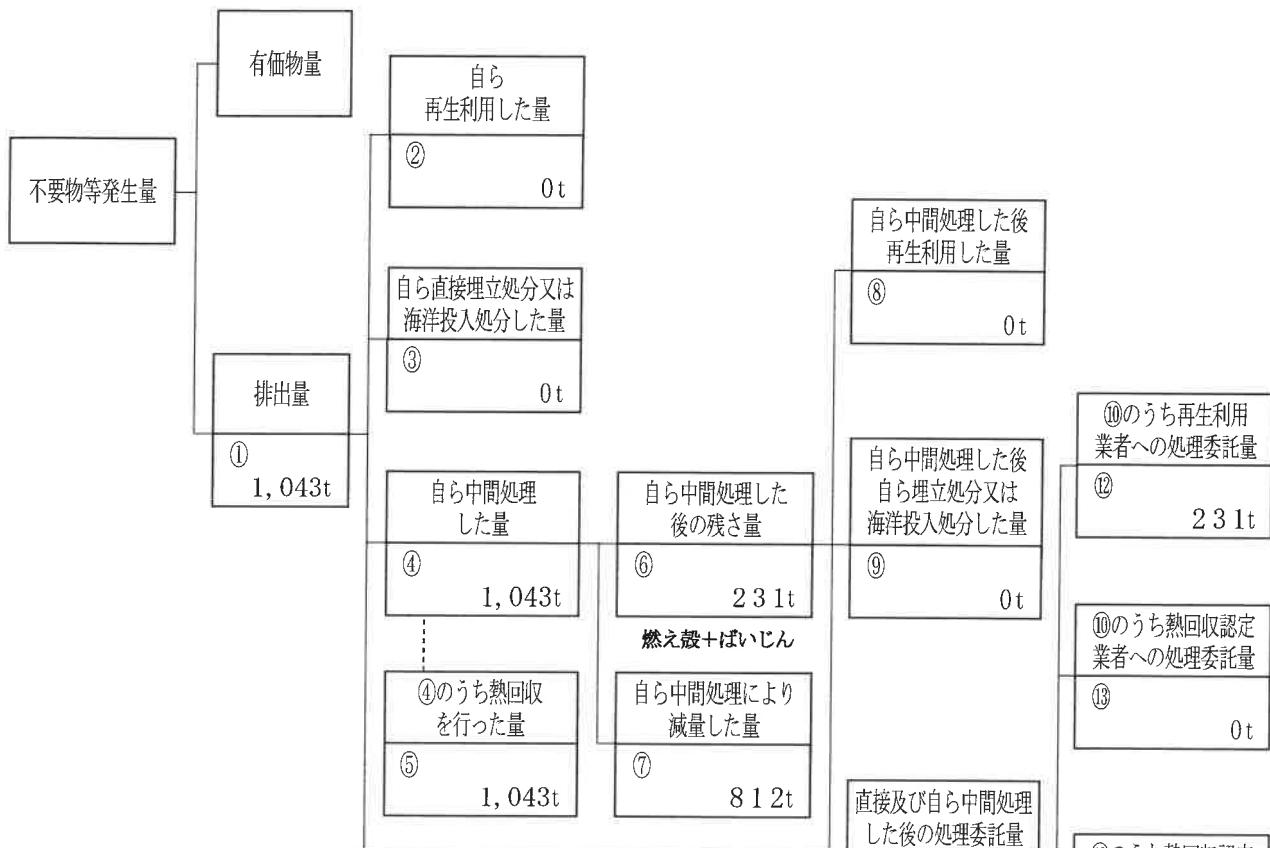
(産業廃棄物の種類： 廃プラ(自社焼却))



項目	実績値
① 排出量	4,174t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	4,174t
⑦自ら中間処理により減量した量	3,249t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	925t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	925t
⑫再生利用業者への処理委託量	925t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

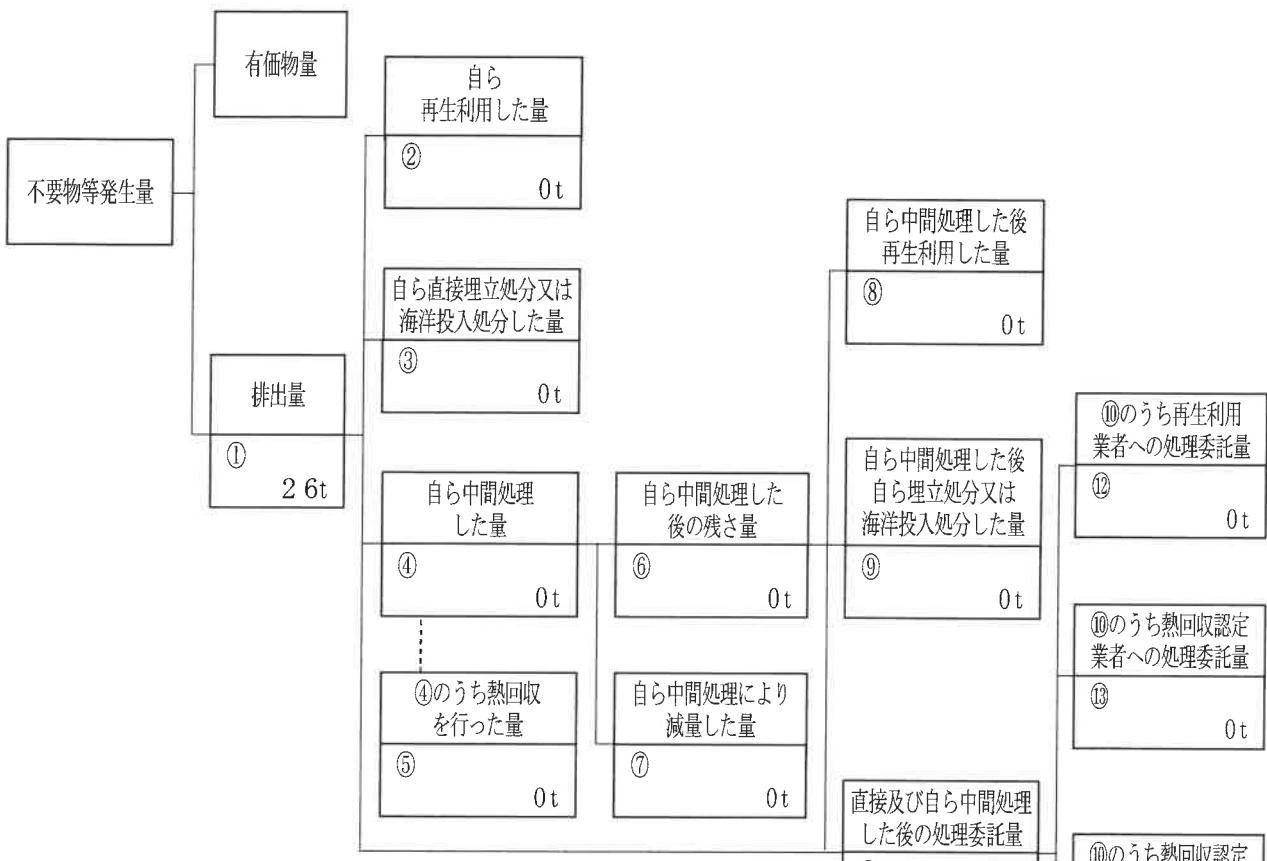
(産業廃棄物の種類： 紙くず(自社焼却))



項目	実績値
① 排出量	1,043t
②+⑧自ら再生利用を行った量	Ot
⑤自ら熱回収を行った量	1,043t
⑦自ら中間処理により減量した量	812t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	Ot
⑩全処理委託量	231t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	231t
⑫再生利用業者への処理委託量	231t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	Ot
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	Ot

計画の実施状況

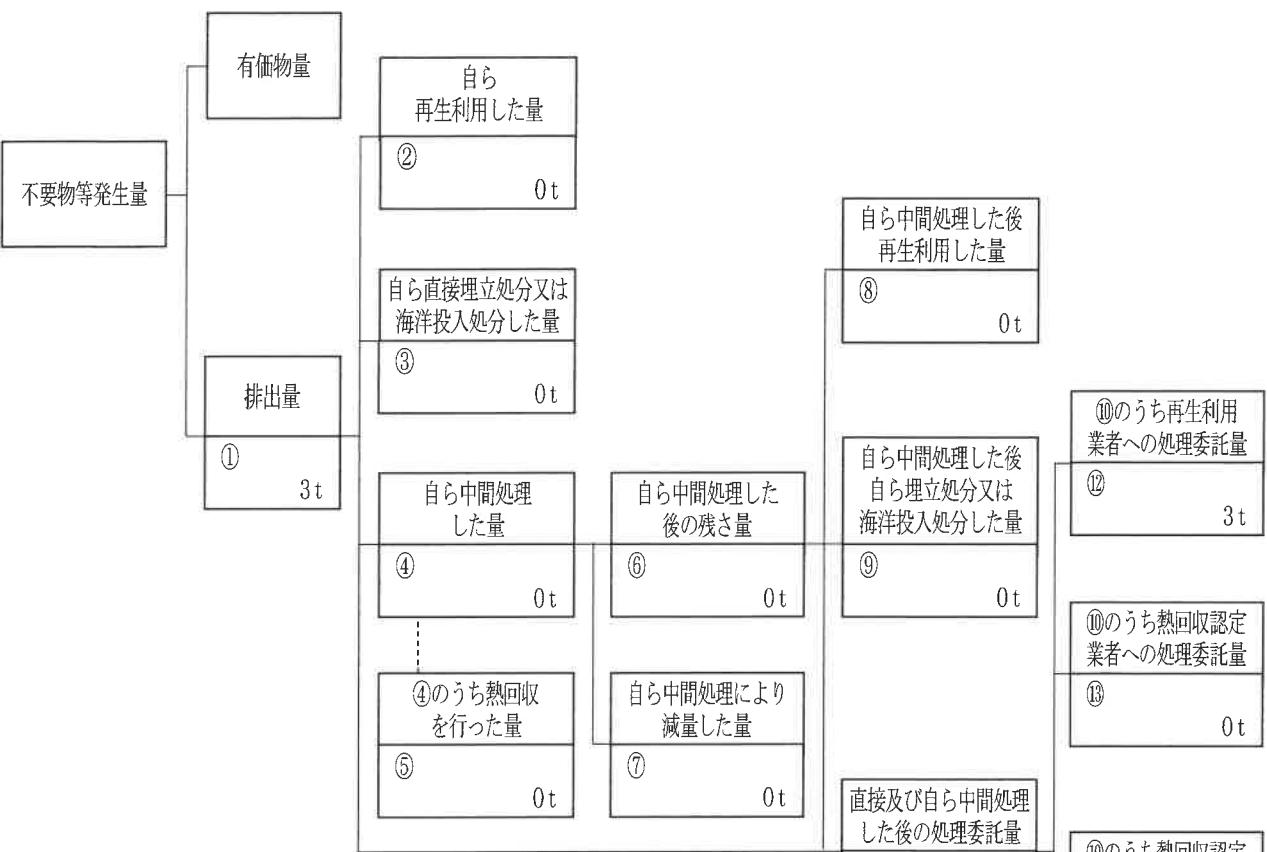
(産業廃棄物の種類： 金属くず（雑ごみ）)



項目	実績値
① 排出量	26t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	26t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	26t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

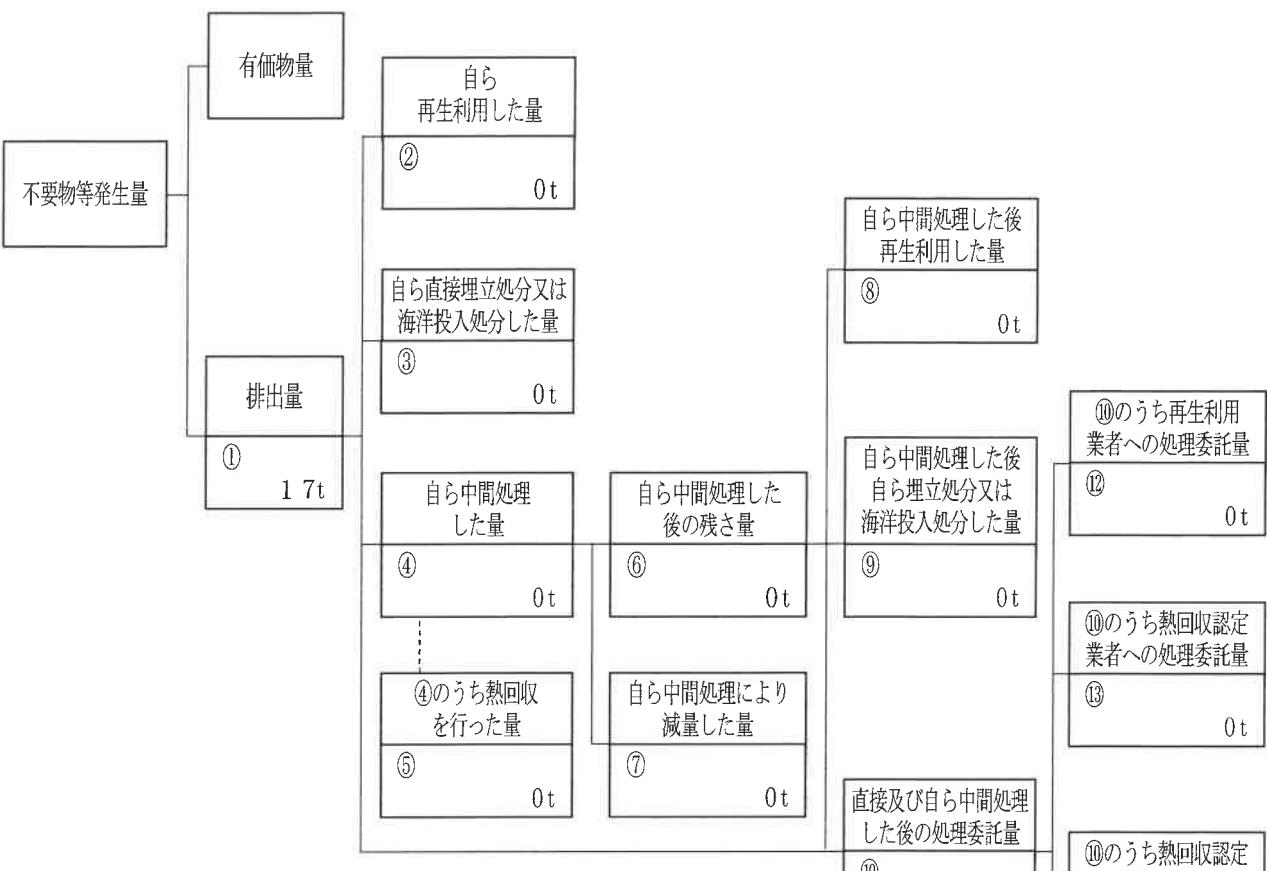
(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ)



項目	実績値
①排出量	3t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	3t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3t
⑫再生利用業者への処理委託量	3t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

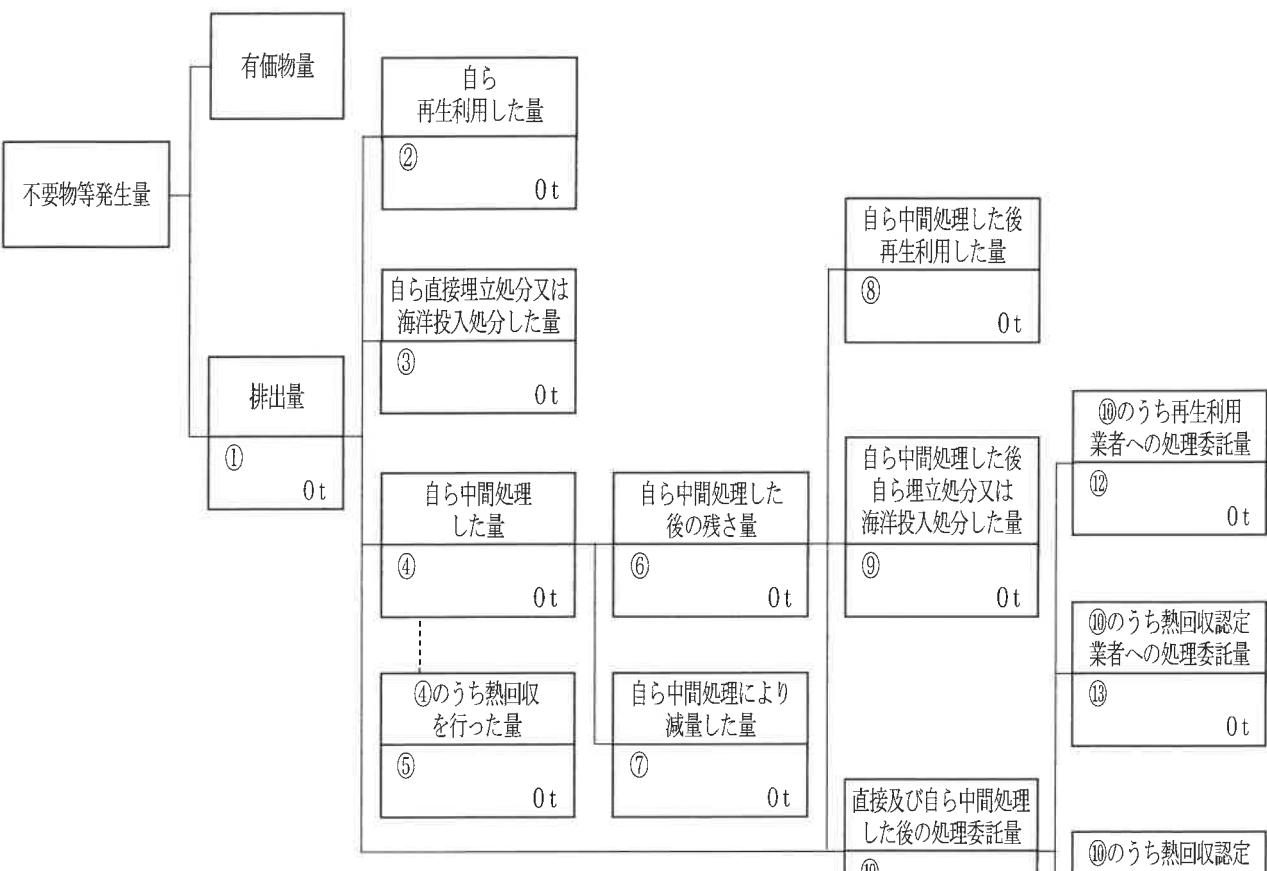
(産業廃棄物の種類： 廃油（廃糊）)



項目	実績値
① 排出量	17t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	17t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	17t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	17t

計画の実施状況

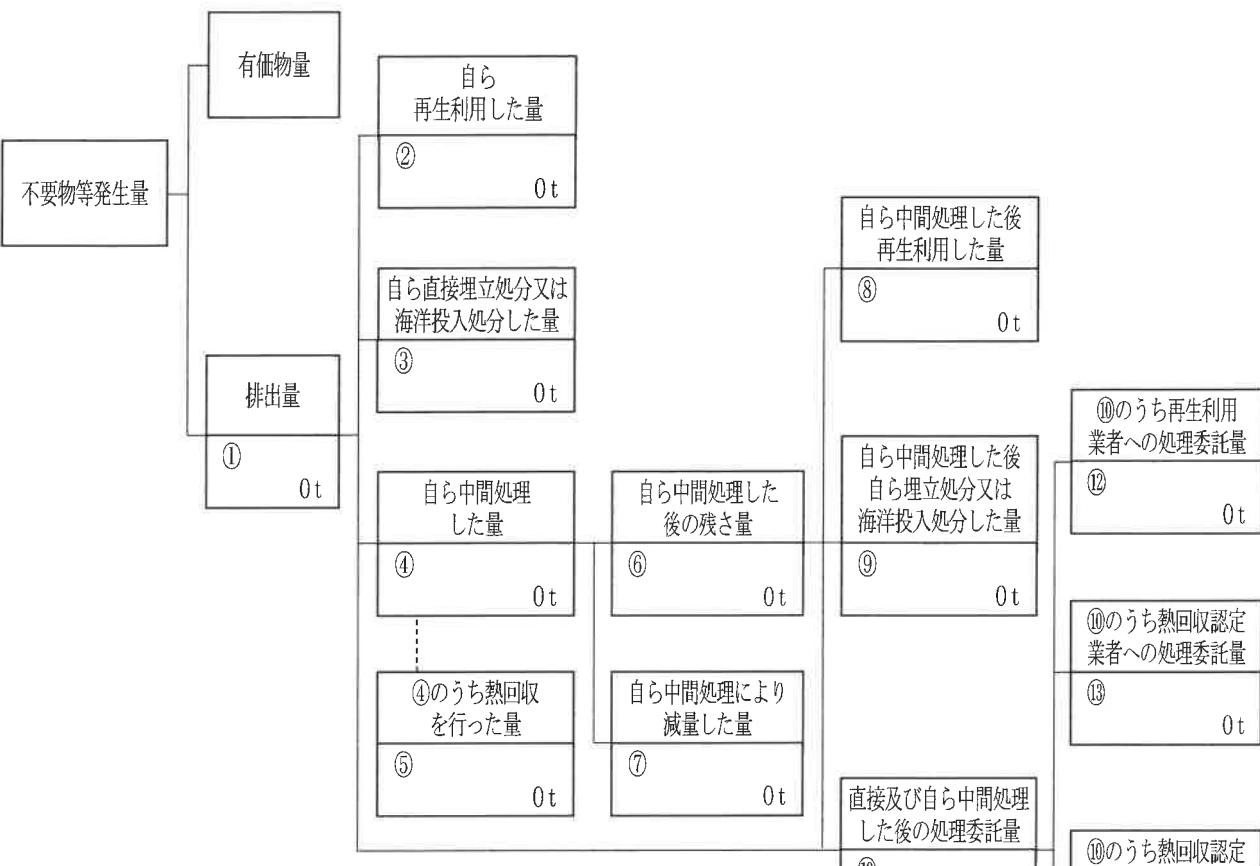
(産業廃棄物の種類： 廃プラ（パレット）)



項目	実績値
①排出量	0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

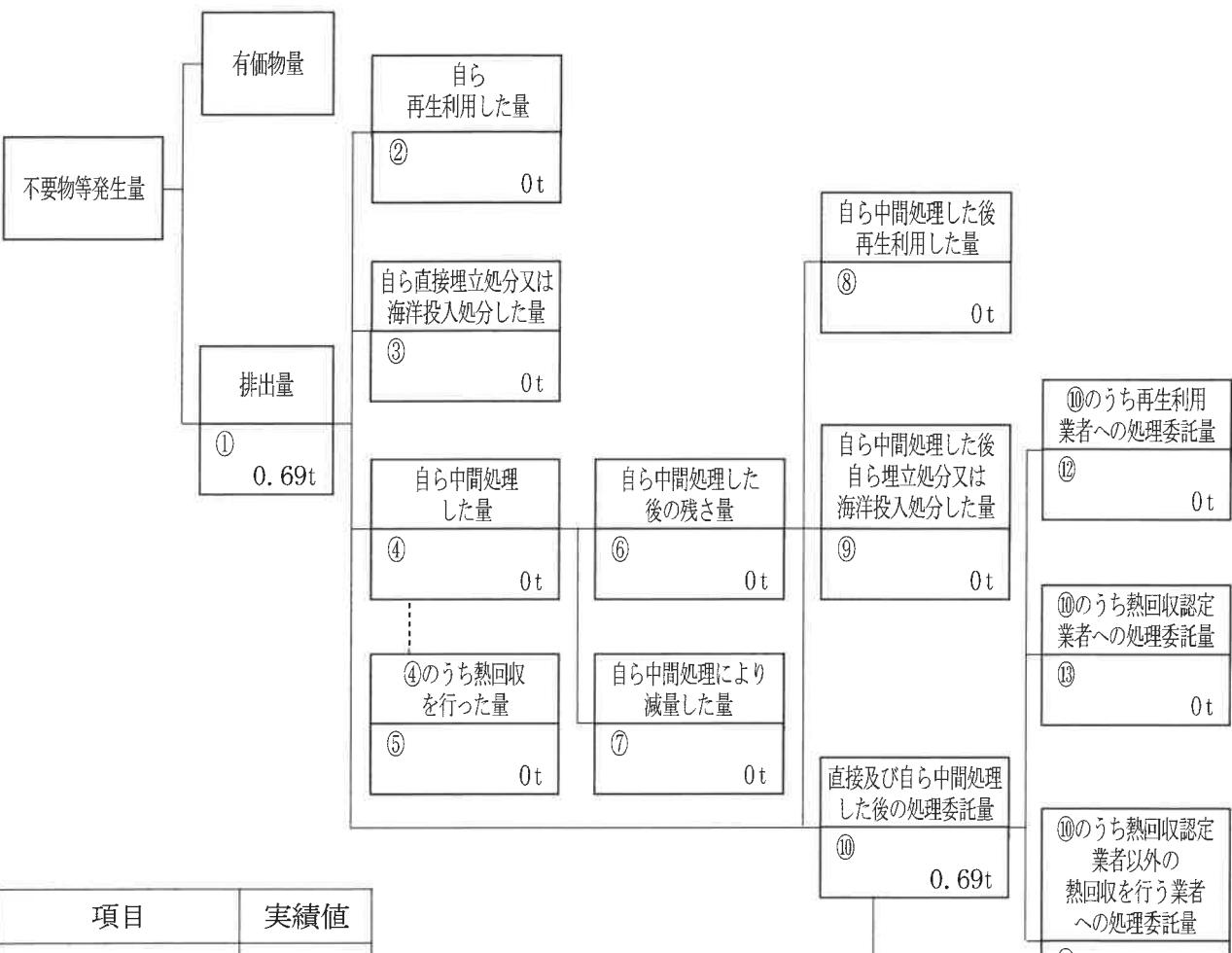
(産業廃棄物の種類： 木くず (R P F))



項目	実績値
①排出量	0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

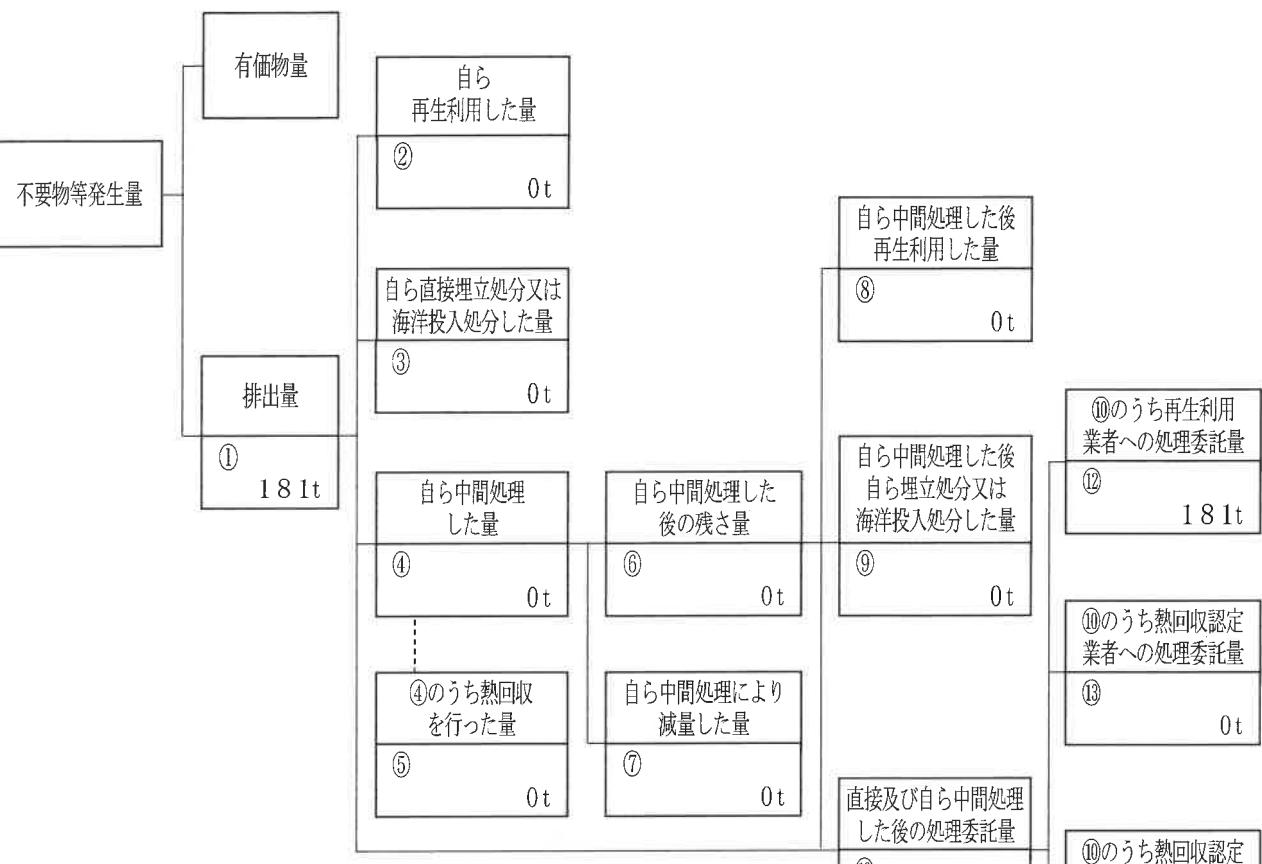
(産業廃棄物の種類： ガラス屑（廃蛍光灯球）)



項目	実績値
① 排出量	0.69t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.69t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

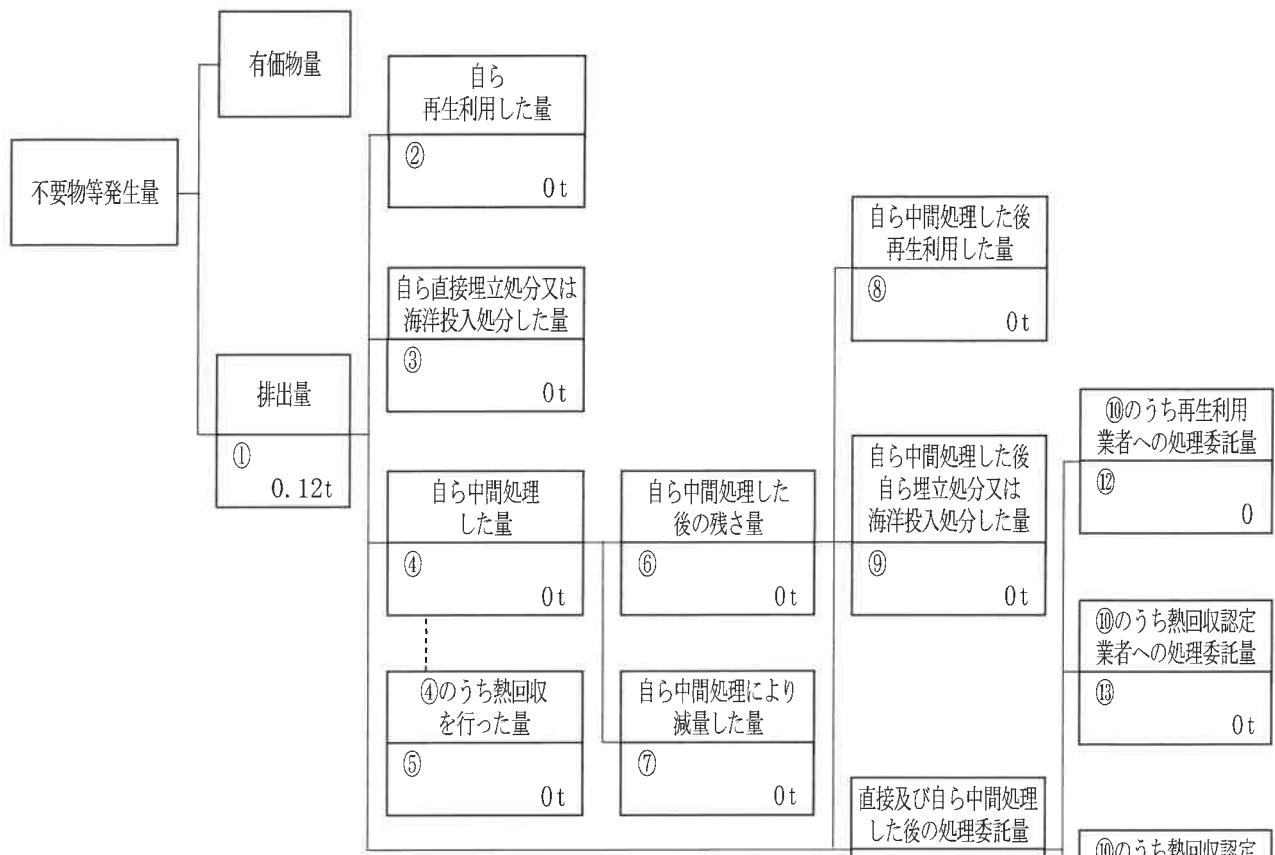
(産業廃棄物の種類： 廃プラ（塩素系含）)



項目	実績値
① 排出量	181t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	181t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	181t
⑫再生利用業者への処理委託量	181t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

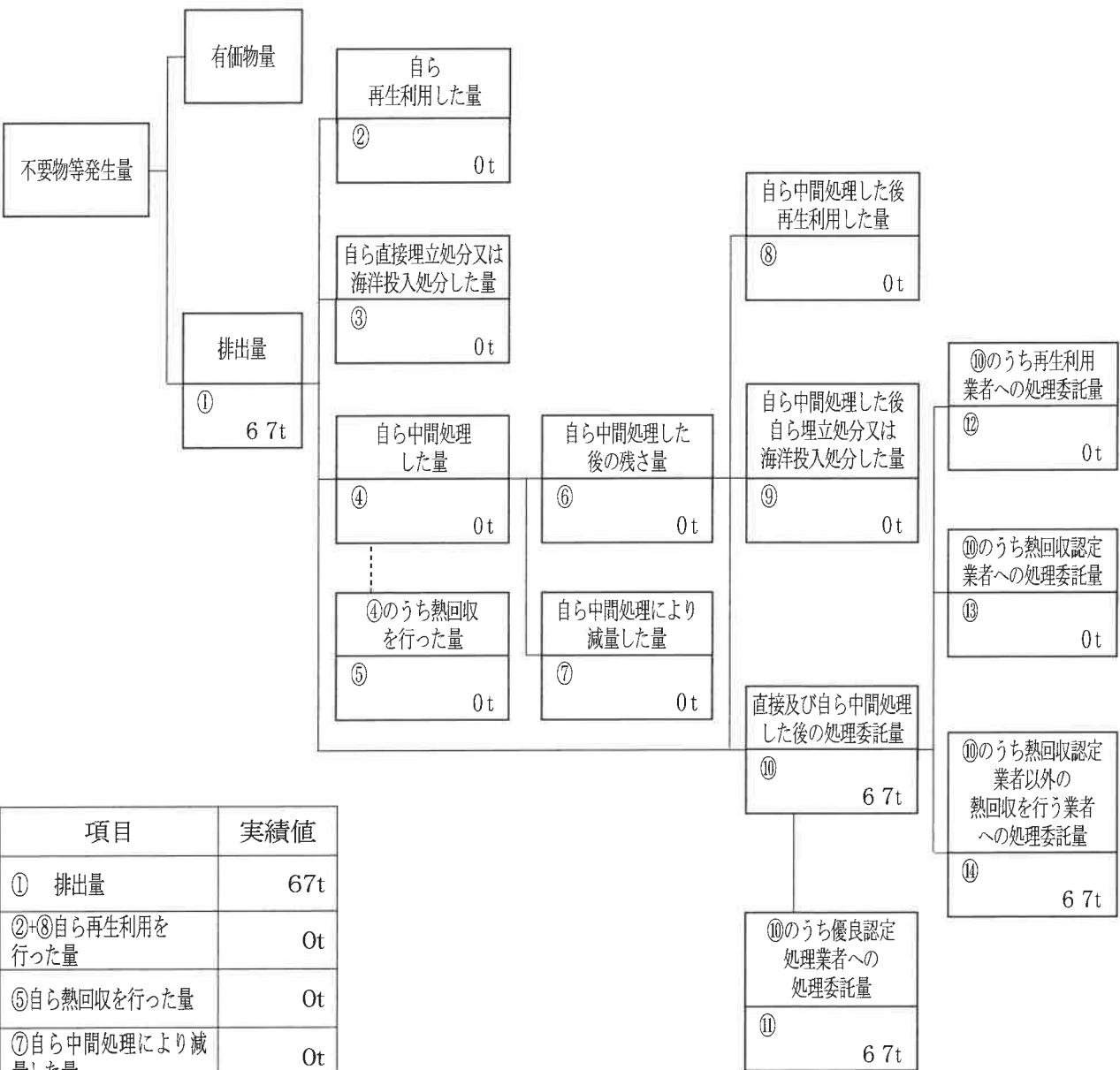
(産業廃棄物の種類： 金属屑（廃電池）)



項目	実績値
①排出量	0.12t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.12t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

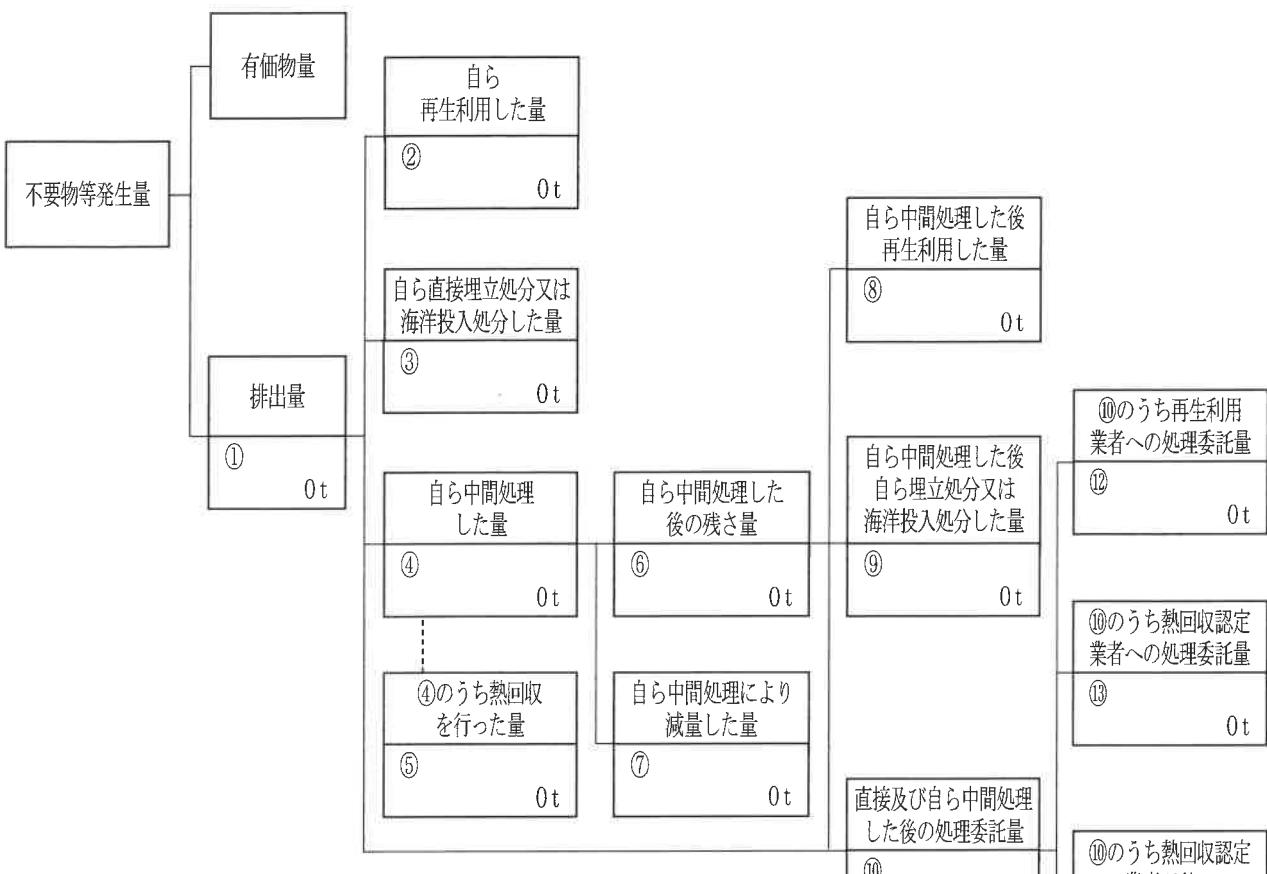
(産業廃棄物の種類： 木くず（焼却）)



項目	実績値
① 排出量	67t
②+⑧自ら再生利用を行った量	Ot
⑤自ら熱回収を行った量	Ot
⑦自ら中間処理により減量した量	Ot
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	Ot
⑩全処理委託量	67t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	67t
⑫再生利用業者への処理委託量	Ot
⑬熱回収認定業者への処理委託量	Ot
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	67t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラ（焼却）)



項目	実績値
① 排出量	Ot
②+⑧自ら再生利用を行った量	Ot
⑤自ら熱回収を行った量	Ot
⑦自ら中間処理により減量した量	Ot
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	Ot
⑩全処理委託量	Ot
⑪優良認定処理業者への処理委託量	Ot
⑫再生利用業者への処理委託量	Ot
⑬熱回収認定業者への処理委託量	Ot
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	Ot

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。